

広報

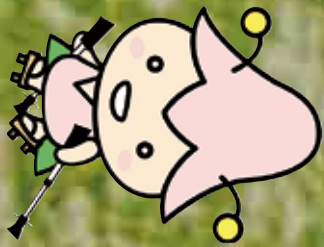
にしあいつ

No. 660

10

2013

(平成25年)



花が満開、広大なソバ畑を散策

P2～3 伊藤勝町長 所信表明

P4～5 奥川みらい交流館オープン

P6 9月町議会定例会報告

P7 外国語指導助手紹介

-ようこそ!エリンさん、ナイサンさん-

P8～9 長寿祝い 敬老会

-群岡・新郷地区敬老会から-



こ のたびの町長選挙で二期目の当選を果たすことができました。町民の皆様に厚く御礼を申し上げます。

今後の町政運営に当たっては、町民の皆さんから寄せられたさまざまな意見を真摯に受け止め、二期目も誠心誠意、町勢発展のために努めてまいりたいと考えております。

町政運営について

私はまず、二期目の町政運営に当たり、平成22年度から31年度までの10年間の西会津町総合計画を基に進めてまいります。

私は町長に就任以来、「町民の皆さんとの対話」「地域経済の均衡ある町づくり」「みんなの声を聞く町政」を政治の基本に据え、

町政を運営してまいりました。引き続きこれを継続し、町総合計画の実現に向け、「みんなの声

が響くまち・にしいづ」を基本理念に、「地域経済の活性化」「教育の振興と人材育成」「健康

づくりと安全安心」を重点目標に掲げ、町民の皆さんが夢と希望を持って、生き生きと健康で

安心して暮らすことができる「住んで良かったと思える明るく元

気な町づくり」に全力をもって取り組んでまいりたいと考えています。

ま

ず、町の魅力を高め定住人口と交流人口の拡大を図るため「町の風土を生かす」「町の資源を生かす」「町の能力を生かす」を掲げ取り組みます。

「町の風土を生かす」では、本町の歴史や文化、史跡をはじ

め、食、方言、生活習慣など町の特色を生かした町づくりを進めます。

「町の資源を生かす」では、緑豊かな自然との共生によって、飯豊山麓周辺町村との連携による世界自然遺産登録への取り組みや、山菜、農林産物の加工、霊地観光、自然景勝巡りなど、春夏秋冬それぞれ地域が連携した取り組みができるよう努めてまいります。

「町の能力（人材）を生かす」では、町民の皆さんをはじめ、町外の皆さんの英知も求めながら、町活性化のために、参画していただく考えです。

これまでの町民提案制度や、

伊藤勝町長 所信表明

平成25年9月 町議会定例会

若者まちづくりプロジェクト、あるいは各種審議会・委員会の公募、各種団体への意見公募などを積極的に進めてまいります。

また、町外については「ふるさと町民制度」（仮称）をつくり広く公募し、新たな町民として交流人口の拡大に取り組みます。

これらを推進するために、町観光協会や町元気グリーンツーリズム協議会との連携を図り取り組んでまいります。

こうした方針に沿って、引き続き、農林業の振興をはじめ、商工業、観光の振興、定住と雇用、情報化の推進を図ってまいります。

地域経済の活性化

まず、農林業の振興では集落、地区ごとに「人・農地プラン」作成に取り組み、将来的な農業経営の課題と実践に対応してまいります。

原発事故に伴う風評被害はいまだ収束されておりません。引き続き米の全量全袋検査とモニタリング検査などに取り組んでまいります。また、本町の農林産物の主体である米・野菜・キノコについて、安全・安心のPRと販売促進に積極的に取り組んでまいります。

若者の農業参画・担い手育成

では、施設園芸を促進するパイプハウスの計画的導入を図り、安定した農業経営を目指します。

さらに、健康な土づくりとキノコ生産を奨励し町のブランド化を図るとともに、ミネラル野菜の普及・拡大に努めてまいります。

6次産業化を推進するため、これまでの農林産物加工施設を活用した町の新たな商品化を促し、販売拡大と所得向上を目指します。

企

業誘致と雇用については、旧小学校等の遊休施設の活用など、積極的に働き掛けながら企業誘致に取り組みます。

一方、既存企業に対するこれまでの中小企業振興資金融資制度や利子補給事業、町企業支援事業など、町内企業の経営安定に向けて鋭意取り組んでまいります。

さらに、一人でも多くの雇用を創出するため、県の緊急雇用創出基金事業の活用や無料職業紹介所の活用など、地域のニーズにあった雇用対策を進めてまいります。

商

業団地A区画については施設整備を進め、入居店舗の募集を計画します。さらに、本町の中心街である野沢地区の活性化については、国土交通省

全力で

「住んで良かったと思える明るく元気な町づくり」

町民・議会・行政の総力を結集し町政を運営

所管の「都市再生整備計画」をもって、今年度から平成28年度までの4年間で事業を実施してまいります。

主な事業は、駅通りと上原地内の裏通りを結ぶ町道上原中央線の新設、旧野沢幼稚園跡地の公園と防災広場、原町地内へのポケットパーク整備、町商工会へのふるさと自慢館整備の支援事業などを実施してまいります。

教育の振興と人材育成

町づくりは人づくり、人づくりは教育からという理念のもと、子育ての充実と学校教育、生涯学習、スポーツ、芸術文化活動の推進に取り組み、相互に連携した地域的な環境整備を行ってまいります。

学校教育では、西会津小学校の新築工事が本年度から始まり、平成27年4月の開校を目指します。

スポーツ活動では、各種スポーツ団体への支援を図り、心

身ともに健康と体力増進に努め、スポーツを通じた市町村交流に積極的に参加し、ふくしま駅伝や市町村対抗野球大会への参加と成績向上に向けた取り組みを強化します。

芸術文化活動の推進では、町の貴重な文化財や伝統文化、民俗芸能などの保存、伝承員による伝承活動を推進してまいります。

健康づくりと安全安心

みんなが健康で生き生きと元気で生活できることが町政の最も重要な課題です。このため「健康がいちばん！」をキャッチフレーズに、食と運動と検診を相互に連携し、健康寿命の延伸を図ってまいります。引き続き、町民参加型健康まつりを開催し、健康意識の高揚に努めてまいります。

医療については、4名の医師による診療体制の充実と出張診療、訪問看護に取り組み、ケーブルテレビの活用による遠隔医

療やテレビ電話化などについて検討してまいります。また、県立医科大学会津医療センターとの地域医療ネットワーク構築に向け取り組みをまいります。

高 高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して生活ができるよう、施設整備と、地域ぐるみの支援体制を強化してまいります。

第5期介護保険事業計画に基づく施設待機者の解消や、介護サービスと介護保険事業の安定的な運営を図ってまいります。

福 社の充実では、子ども・子育てプランを早期に策定し、未来を担う子どもの健全な育成と、安心して子を産み育てられる環境をつくり出します。

次に、公共交通体系充実ですが、デマンドバスは、導入から1年6カ月になります。これまでに評価・検証を行いながら、次の3点について改善を図ってまいります。

- ① 平日は5便から7便へ
 - ② 6月の大山まつり開催中、野沢と大久保間の定時臨時バスの運行
 - ③ 予約は従来の2時間前から1時間前まで可能に
- しかし、利用者から予約のわずらわしさや、高齢者向きではないなどといった苦情も寄せられています。今後も利用者の皆さんの意見を十分に聞きながら対処してまいります。

道 路交通網の整備では、西会津町縦貫道路・橋屋橋の早期完成と樟山バイパスの着工に向け継続的に国、県に対し強力に要望してまいります。

防災対策では、災害に強い町づくりを推進するため、近年の大規模な災害等の教訓を生かし、豪雨災害個所などハザードマップの活用、豪雪に対する除雪体制、流雪溝・消雪道路、消防施設の充実を図ってまいります。

また、総合防災訓練を継続的に実施してまいります。

交通安全対策では「子どもと高齢者を交通事故から守ろう」をスローガンに、交通安全協会とタイアップし、死亡事故ゼロの徹底、信号機などの施設整備に万全を期してまいります。

再生可能エネルギー対策では、太陽光・熱、小水力、風力、雪

氷熱、バイオマスなどの調査と普及に積極的に取り組んでまいります。個人住宅や事業所、農業用施設などへの導入については「再生可能エネルギー設備等設置事業」により対応してまいります。

定 住促進では、今年度から実施した「定住促進助成事業」を継続し、住宅整備費補助金や住宅団地購入費補助金の効果が発揮されるよう努めてまいります。

西会津町は来年、町制施行60周年を迎えます。本町は、平成16年に合併によらない「自立宣言」を行い、地方分権時代にふさわしい町づくりを推進するため、平成19年12月には「まちづくり基本条例」を制定しました。その本旨は町民が主役であり、協働の町づくりを進めることにあります。町の今後の将来展望と若者が生き生きと働き、生活できる「住んで良かったと思える新しい町づくり」を目指し、対話の町政を基本姿勢に、町民・議会・行政の総力を結集して町政運営に取り組んでまいります。町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

おわりに

お申し込み申し上げます。

みらい交流館オープン

10月1日、奥川地区中町に「奥川みらい交流館」がオープンしました。この交流館は、廃校になった旧奥川小学校を改修したもので、同地区の克雪管理センターにあった奥川支所、公民館奥川分館、奥川診療所などの機能をすべて移転しました。交流館は、奥川地区の行政サービスの拠点となるほか、町民の皆さんが気軽に利用できるコミュニティーの場として活用されます。



もご利用ください



中ぐらいの第2研修室



2つの教室を1つにした大きな
第3研修室



室は診療所に



正面玄関はバリアフリーに



1階にはゆったりトイレ



奥川支所への用事は事務室脇から
直接入ることができます



補助事業名 国土交通省「平成24年度集落活性化推進事業」
事業費 5,367万円（うち補助金2,505万円）
施設概要 旧奥川小学校新校舎
 鉄筋コンクリート2階建て
 延べ床面積 957㎡

移転した機能

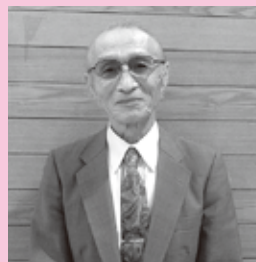
- 奥川支所 公民館奥川分館
- 国保奥川診療所 集落支援員事務所
- 奥川除雪センター

奥川

施設名「奥川みらい交流館」を考案

三瓶李奈さん（さゆりが丘）

「生まれてから中学1年まで奥川に住んでいましたが、水害のため転出せざるを得なくなりました。大好きな奥川で、今、頑張っている皆さんやこれからの託す子どもたちに明るい未来が待っているように、そして奥川の地がこれからもずっと有り続けることを願ってこの名前を考えました」



奥川地区自治区長
 連絡協議会長

玉木達雄さん
 （梨平）

「私たちの心のよりどころだった奥川小学校は廃校となりましたが、今回地区住民の思いが実り『奥川みらい交流館』として再度活用することができました。これからは、奥川地区全体の活動の拠点として、さらに各種団体の皆さんの“元気を発信する場”として活用できればと思います」

各種会議や集会、サークル活動などに利用できるいろいろなタイプの研修室を備えています。調理実習室や図書室など生涯学習の機能も充実しました。8月から旧奥川保育所で実施しているミニデイサービス「奥川元気クラブ」も10月からはこの交流館で実施します。ぜひ、皆さんお気軽にお越しください。

【問い合わせ先】奥川支所 ☎49-2001



2階



理科室を調理実習室にリニューアル



図書室

1階



広々とした和室(第1研修室)



保健

かつて子どもたちの元気な声が響いていた校舎は交流の場として生まれ変わりました。



9月 町議会 定例会報告

9月町議会定例会が9月6日から17日までの12日間を会期に開かれ、条例の制定・一部改正、平成24年度歳入歳出決算の認定、平成25年度の補正予算など議案25件、報告1件について審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

町政の主要事項 報告から

ICT地域マネージャー 派遣事業

昨年10月でケーブルテレビ高
度化事業のすべての工事が完成し、
町では、整備した光ケーブルの高
度利用の在り方について、調査・
検討を進めてきたところです。こ
のような中、本年5月、総務省所
管の「ICT地域マネージャー
派遣事業」の募集がありました。
この事業は情報インフラの有

効な活用方法などを模索する地
方自治体などに国が費用を負担
し、専門家を派遣する事業です。
町では、光ケーブル高度利用
の調査・検討を進める上で、有
効な手段であると判断し応募し
たところ、8月7日付で派遣決
定の通知があり、来年2月末ま
で専門家を月2回程度派遣して
もらえることになりました。

町としては、本事業を有効に
活用し、情報インフラの活用方
法や地域情報化基本計画の策定
を進めることにしています。

乳幼児家庭子育て応援金

本事業は、家庭での子育て支
援などを目的に、今年度から新
たに、2歳に達するまで家庭で
育児を行う保護者に月額1万円
を、年3回に分けて支給するも
のです。この応援金の第1回目
の支給を8月9日に行い、保護
者39名・乳幼児44名分、総額169万
円を支給したところです。

奥川地区

ミニデイサービス事業

この事業は、奥川地域の要支
援状態になる恐れがある高齢者
を対象に、地域の皆さんの支援
を受けながら、介護予防を目的
とした体操や趣味活動の場を提
供し、自立支援に対する総合的
な取り組みとして、8月21日よ



▲奥川地区ミニデイサービス事業・介護予防体操

り旧奥川保育所で事業を開始しま
した。現在の利用者は75〜86歳
の方々11名で、週1回実施して
います。10月からは、奥川みらい
交流館で事業を行っていきます。

健康増進事業

今年度から初めて、働き盛り
健（検）診のすべての受診者を
対象に、休日や夜間などを利用
し、健診結果の手渡しを実施し
ました。保健師、栄養士が健診
結果の見方や数値の変化で読み
取れる生活習慣の注意点などを
説明しながら手渡すことで、自
己の健康管理に役立てることが
でき、健康意識の高揚を図るこ
とができました。今後もさらなる
健康増進を図っていきます。

内部被ばく検査について

県のホールボディーカウンター
による放射性物質などの内部被

ばく検査が、県内の子どもと妊
産婦を優先し実施され、町で
は、去る7月11日から19日まで
の間の6日間で実施し、検査希
望のあった4歳以上の児童67
名、小学生203名、中学生97名、
妊産婦22名、計389名の検査を行
いました。

この結果、検査を受けたすべ
ての方において健康に影響を及ぼ
す数値は検出されませんでした。
今後は、この検査が4歳未満
の子どもや成人に実施されるほ
か、原発事故当時、18歳未満の
子ども全員を対象とする甲状腺
の超音波検査が予定されている
ことから、町としても対応して
いきます。

電気自動車用・急速充電器 の設置について

国では、電気自動車などの充
電設備の整備を推進するため、
設置費用を補助する「次世代自
動車充電インフラ整備促進事
業」を導入しました。

町では、この国の事業を利用
し、道の駅にしいあびに電気自
動車用急速充電器2基を設置す
ることとしました。設置費用の
3分の2の補助を受けて実施す
る予定で、道の駅のサービス向
上による集客効果と環境負荷低
減に向けた取り組みを一層推進
できるものと考えています。

可決された議案

- 町奥川みらい交流館条例の制
定―旧奥川小校舎を改修し
て設置する奥川みらい交流館
の必要事項を定めるため制定
町公告式条例等の一部改正
- 奥川支所等の機能を奥川
みらい交流館に移転するこ
とに伴う関係条例の改正
- 議会議員の議員報酬及び費
用弁償条例の一部改正―地
方自治法の一部改正に伴う
条項番号の整理
- 町税特別措置条例の一部改
正―租税特別措置法等の改
正に伴う所要の改正
- 平成24年度歳入歳出決算の
認定―一般会計、各特別会
計等
- 平成25年度町一般会計補正
予算（第4次）
- 平成25年度町特別会計補正
予算―国民健康保険特別会
計、介護保険特別会計
- 請負契約の締結―西会津小
学校新校舎建築主体工事、
同校舎電気設備工事、同校
舎機械設備工事
- 町特別功労表彰者の決定へ
の同意―長谷川四郎さん（出
戸）、小林貞夫さん（猪苗代
町）の表彰の決定に同意



日本、西会津の文化に触れ、
もっと日本語も上達したい

ず いぶん前から日本で働いたり、生活したりすることにあこがれていました。大学で日本語の勉強を始め、語学を教える先生たちの頑張る姿を見て、私も外国語を教えたいと思いJETプログラムに申し込みました。

西会津町は、とてもきれいな町です。こんなに自然に囲まれた中で暮らすのは初めてで、少し圧倒されましたが、町の皆さんの優しさ、食べ物おいしいことも分かってきました。西会津町に来られてよかったと思います。

町の子どもたちは、ちょっとシャイですが、最近、話し掛けてもらえるようになってきました。もっと話せるようになればと思います。

大学を卒業したばかりで、分からないことがいっぱいありますが、先生方と共に一生懸命仕事を頑張り、個人的には日本や西会津の文化に触れ、理解を深め、もっと日本語も練習して上達したいです。いろいろな体験を通して自分のことをもっと知りたいと思います。

皆さん優しく話し掛けてくださりありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。

●外国語指導助手

エレン ハントリー さん

Ellen Huntley

1991年11月生まれ。アメリカ国籍。アメリカ中西部に位置する五大湖の4つの湖に囲まれたミシガン州出身、O型。今年5月にミシガン大学を卒業、専攻は言語学と東洋研究。趣味は裁縫、料理、読書、散歩。

辞令交付式では、伊藤町長が二人の来町を歓迎し、「日本語が上手な二人を迎え心強く思います。児童生徒への語学指導などはもとより、イベントに参加するなど町民の皆さんと積極的に交流してください」と訓示しました。

外 町では、昭和62年8月から語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）によって34名の外国語指導助手や国際交流員を招き、これまで中学生をはじめ、小学生や保育所児童さらに町民の皆さんの外国語学習の支援、国際理解の推進を図ってきました。



●外国語指導助手

ネイサン オメラ さん

Nathan O'Meara

1990年5月生まれ。アメリカ国籍。アメリカ南部のフロリダ州とメキシコ湾に接するアラバマ州出身。昨年8月にエモリー大学を卒業、専攻は日本文学と日本文化。大阪学院大学への留学経験を持つ。趣味は囲碁、料理。

私 が2歳のとき、家族みんなで青森に住んでいたのですが、日本には子どものころから興味を持っていました。去年の夏休み、大阪に2カ月間留学し、また日本に行きたい、将来、アメリカで教育者になりたいという思いから外国語指導助手として来日しました。

アメリカではモンゴメリー市、アトランタ市と大きな都市に住み、自然豊かな所には住んだことがなかったので、今はとてもうれしく思っています。

今後の抱負は4つあります。一つは日本語の能力を上げること。二つ目は英語と日本語を使って町民の皆さんと生活について話し、また会津の歴史・文化を学習すること。3点目は児童生徒、町民の皆さんが自信を持って英語を話せるよう貢献すること。最後は、皆さんと友達になることです。

昨年8月に大学を卒業し、初めての仕事で分からないことばかりですが、目標に向かって頑張りますので、よろしくお願ひします。



4つの目標に向かって、
精いっぱい頑張りたい



[群岡・新郷地区敬老会の余興から]上・中右／空手の演武を披露した日本空手道會士館の皆さん。中左／穂波会による踊りの披露。下右／群岡保育所児童の遊戯披露。下左／飛び入り参加で手品を披露した齋藤喜平さん。

9月7日に群岡・新郷地区、8日に野沢・尾野本地区、15日には奥川地区で敬老会が開かれ、長年にわたり町や社会の発展に尽くした皆さんの長寿を祝いました。今年度は2115人のお年寄りが招待され、いずれの会場でも出席者同士、元氣な顔を合わせ話に花を咲かせていました。

群岡・新郷地区の式典では、伊藤町長が長寿を祝うとともに「町では『健康がいちばん』をキャッチフレーズに健康づくりに取り組んでいきます。自分の健康は自分で守り、健やかに長生きしてください」とあいさつしました。続いて伊藤町長が、白寿の記念品を佐藤ミカさん（橋屋）に、米寿は佐藤孝八さん（宝川）、喜寿は伊藤ミチ子さん（呼賀）に贈りました。その後、福島民報社と県老人クラブ連合会から金婚夫婦表彰が三留勇夫さん・勝子さん夫妻（上野尻）に贈られ、招待者を代表し鎌倉タカ子さん（端村）が謝辞を述べました。



▲謝辞を述べる鎌倉タカ子さん（端村）



▲余興を楽しむ群岡・新郷地区の皆さん

長寿祝い 町敬老会



▲万歳三唱を行う出席者の皆さん



▲金婚夫婦表彰を受けた三留勇夫さん・勝子さん(上野尻)



▲町長から米寿の記念品を受け取る佐藤孝八さん(宝川)



▲代表で喜寿の記念品を受け取る伊藤ミチ子さん(呼賀)



田中英喜さんに会津地方振興局長感謝状

県税の納税に功績のあった個人、団体などに贈られる今年度の納税功労者に対する県会津地方振興局長感謝状の贈呈式が8月22日に町役場で行われました。

式では、伊藤町長立ち会いの下、税の収納率向上に尽力した町納税貯蓄組合連合会の会長を務める田中英喜さんに、石井浩会津地方振興局長から感謝状が贈呈されました。

贈呈にあたり石井局長は「納税意識の高揚をはじめ、納税貯蓄組合の発展、組合員の指導など、税務行政の円滑な運営に対する長年の労苦に感謝します。今後もよろしく願います」と謝意を述べました。

協定を締結、空き家バンク事業スタート

8月28日、西会津町と公益社団法人福島県宅地建物取引業協会喜多方支部は、町の空き家バンク事業に係る協定を締結し、伊藤町長と同協会喜多方支部の塚原広志支部長(写真左)が協定書を取り交わしました。この空き家バンク事業は、町内の空き家所有者からの賃貸、売買物件情報を、町がホームページなどで公開し、空き家利用希望者に対して紹介するマッチング制度で、同協会喜多方支部では空き家物件の調査をはじめ、空き家所有者と利用希望者の仲介などを行います。協定の締結にあたり伊藤町長は「この制度で年々増加する空き家の積極的な利活用を図り、交流人口の拡大につなげていきたい」とあいさつしました。



「JA会津いいで」より善意

9月17日、JA会津いいでより町内保育所の子どもたちへ「おにぎりケース」158個の寄贈を受けました。

JA会津いいでは、東京電力福島第一原発事故による風評の払拭、子どもたちの食育、さらにコメの消費拡大などを目的に、JA会津いいで管内の保育所、幼稚園に、おにぎりケースを寄贈しました。

町長室で行われた贈呈式では、五十嵐正俊専務が「ごはんをたくさん食べてください」と野沢保育所の三留駿くん、南朱梨さんにケースを手渡しました。(写真:前列左から、ケースを手にする三留駿くん、南朱梨さん、後列左から鈴木幸男営農部長、伊藤町長、五十嵐正俊専務)

新しく「介護職員初任者研修」スタート

介護職員初任者研修事業の開講式が9月3日、町公民館で開かれました。

この研修は、町が昨年度まで2級ヘルパー養成講座として実施してきましたが、制度改正後も教育課程などを変更して引き続き開催し、今年度は町内の11名の皆さんが介護職員初任者の資格取得に向け受講しました。

開講式で伊藤町長は「高齢化の進展によって介護者が不足する中、皆さんの資格取得、また、より一層の介護技術の向上に期待します」とあいさつしました。

式の終了後、早速オリエンテーションが行われ、延べ134時間に及ぶ研修がスタートしました。



一生自分の歯で食べよう

健康な口で歯ツピーライフ

食事や会話を楽しむときに口の健康が欠かせません。しかし、今年の町の口腔検診（歯周病検査）では、受診者の7割以上が要医療という結果でした。

嘔む、飲む、味わう、話すなど、歯や口の役割は豊かに生きるための原点です。むし歯や歯周病で歯を失うと、全身の健康に影響を与えられていきます。

また、よく嘔むことは、脳を刺激し認知症の予防になり、口の手入れは歯の病気や口臭を防ぎ、さらに舌や、ほおの筋肉を鍛えると飲み込む機能が低下して起きる誤嚥性肺炎も防ぐことができます。

「8020」を目指しましょう

生涯を通じた歯の健康づくりを実践するため、80歳になっても自分の歯を20本以上保とうという「8020運動」を推進しています。

しかし現状では、多くの方が達成できていません。

中高年の方が歯を失う原因は、むし歯だけではなく、その多くは歯周病が原因となっています。歯の生活習慣病といわれる歯周病を予防するため、日ごろからしっかりと歯を磨き、また、定期的に歯科医院を受診し、健康な歯を保ちましょう。

皆さんの歯は健康ですか？

次の項目で確認してみましょう！

- ① 歯茎が腫れている
 - ② 起きたとき歯茎から出血している
 - ③ 唾液に血が混じっている
 - ④ 歯が、ぐらぐらする
 - ⑤ 口臭がある
 - ⑥ 歯と歯茎の間によく物が挟まる
 - ⑦ 歯垢や歯石が付いている
 - ⑧ 歯茎の色が変わってきた
 - ⑨ 歯が長くなったような気がする
- これらは、すべて歯周病の注意項目です。一つでも該当する場合は、歯科医院を受診しましょう。



土台づくりは乳歯から

県内において西会津町の乳幼児のむし歯の割合は高い状況で、3歳児では、その半数がむし歯になっています。

乳歯は、永久歯の土台になる大切な歯です。歯磨きの習慣化、保護者による仕上げ磨きの支援など、乳幼児のときから歯の健康づくりを進めましょう。



かかりつけ歯科医を持ちましょう

自分の歯で一生食べるためには毎日しっかりと歯を磨くことはもちろん、食生活や生活習慣にも気を付けることが大切です。

また、悪くなってからではなく、むし歯や歯周病予防のため通院することも大切です。自分の口の

状態を知ることができ、さらに適切なアドバイスを受けることができます。健康で長生きするため、

口の健康のサポートである「かかりつけ歯科医」を皆さんも持ちましょう。

【問い合わせ先】

健康支援係

☎ 45-4532

すくいな！むし歯のなご子

7月31日、3歳児9名を対象に健康診査を行った結果、むし歯のない子は7名でした。



須藤 瑞貴くん (3歳)



千葉 あずみちゃん (西原)



和田 偉月くん (10町内)



薄上 和統くん (3町内)



武藤 ひのちゃん (井谷)



小柴 望愛ちゃん (上小島)



長谷 沼伶皇くん (西林東)



下ゆでいらず おいしくヘルシーな副菜

彩り野菜と きのこの 洋風 煮浸し

3

材料 (4人分)

| | |
|----------|------|
| ブロッコリー | 小1個 |
| チンゲン菜 | 100g |
| エリンギ | 50g |
| しめじ | 50g |
| ニンジン | 半分 |
| 油揚げ | 1枚 |
| 水 | 2カップ |
| コンソメキューブ | 2個 |

作り方

①ブロッコリーを小房に切り、チンゲン菜は2cmくらいの長さに切る。エリンギ、しめじは手で割く。ニンジンは千切りに、油揚げは角切りにする。

②鍋に水を入れ、コンソメを溶かし、そこに①の材料を入れて5分ほど煮る。

③材料に火が通ったら盛り付けて出来上がり。

※材料に白菜を加えたアレンジもおすすすめです。



チャレンジ!!

シリーズ

食育

● 健診結果から食習慣を見直す

1日3食、主食・主菜・副菜
をそろえ生活習慣病予防



検査値改善の「献立のポイント」

1日に一度は主食（ご飯、パン、めん）と主菜（魚、肉、卵、大豆）、副菜（野菜、きのこ、海藻）をそろえることから始めてみましょう。

また、自分の食生活について、食事の内容を時間や状況と一緒に書き出し振り返ってみましょう。

健

診の結果は、いかがでしたか？基準値を少し超えているくらいであれば、日常の生活を見直すことで改善できます。病名を付けられ、治療が必要になる前に、体に負担をかけている食習慣を見直してみよう。

その1 肥満解消

①朝・昼・夕食を規則正しく取るー1日3食規則正しく取ることは、脂肪を過剰にため込む予防につながるといわれています。

②主食、油っぽいもの、甘いもの、アルコール飲料を減らす

③ポリウムを出し、食事の満足感を高めるー品数を増やす、また野菜、こんにゃく、海藻などを使って食べごたえをアップ。

その2 高血圧改善

①減塩してもおいしく食べられる工夫ー酢などの酸味の利用、スパイスやハーブの活用、塩分を表面に付けるなど工夫をしましょう。

②塩蔵品、加工食品を控える

③野菜、果物をしっかり取るー野菜や果物はカリウムが豊富で体内のナトリウム（塩）を体の外に出す作用があります。

その3 脂質異常改善

①不飽和脂肪酸の多い食品を取り入れるー青背の魚の油やオリーブオイルなどの植物油はLDL（悪玉）コレステロールの低下に役立ちます。

②食物繊維が多い食品を積極的に取るー芋や豆、野菜、海藻、きのこ、果物を食べる機会を増やしましょう。

主食、主菜、副菜をそろえてバランスよく!!



群岡と奥川地区で

町民体育祭開催!

9月1日、毎年恒例の町民体育祭(運動会)を開催しました。残念ながら今年度は、野沢と尾野本地区が雨のため、新郷地区は参加チームが少なかつたため開催できず、群岡と奥川地区のみの開催となりました。

群岡地区

46 回目の開催となる群岡地区体育祭を旧群岡中学校体育館で行い、6チーム約300人が参加しました。

「大声大会」や「荒かせぎジャンケンポン」などのユニークな競技6種目で優勝を争いました。

大声大会は、群岡地区独自の競技で、測定器で声の大きさを測り、その高さで順位を競います。何を言うかは参加者の自由で、「腹減ったー」、「元気ですかー」などといったユニークな声会場に響き渡りました。

荒かせぎジャンケンポンは、7人対7人でじゃんけんをし、勝った一人につき5点がもらえる競技です。参加者は勝敗に一喜一憂していました。



▲群岡地区「大声大会」 大人に負けず頑張ったよ!

今年度は、荒かせぎジャンケンポンで6人が勝って、文字通り30点を荒稼ぎした「大字屋敷チーム」が優勝しました。

【結果】優勝 大字屋敷
準優勝 上野尻B
第3位 上野尻C



▲奥川地区「これはたまゲタZuu(ズー)」



▲深刻なサル被害にちなんだ奥川地区「さるおい合戦」

奥川地区

第

45回の奥川地区町民体育祭を旧奥川中学校体育館で開催し、13チーム約300人が参加しました。

「さるおい合戦」や「これはたまゲタZuu(ズー)」といったユニークな競技など、7種目で優勝を争いました。

さるおい合戦は、ラグビーボールを棒で転がして3人でリレーし、その速さを競いました。これはブタ追い競争として、運動会の定番競技ですが、サル被害に苦しむ奥川地区にちなんで命名しました。参加者は、サルに見立てたボールを上手に転がしていました。

「これはたまゲタZuu(ズー)」は、ゲタを飛ばし、入った的の難易度に応じて点数がもらえる競技です。外で行う場合はゲタを飛ばしますが、今回は体育館での開催だったため、スリッパを飛ばしました。的は、ブルーシートや幼児用プール、ディスクゴルフのゴールなどで行いました。ディスクゴルフのゴールは的が小さく、また金網に引っ掛けなければならず、難易度が最も高いです。各チームから3人ずつ、合計39人参加しましたが、中ノ沢チームの矢部佳宏さんただ一人がディスクゴルフの的に入れ、会場の大喝采を浴びました。

今大会は、すべての競技で高得点を獲得した「道目チーム」が優勝しました。

【結果】優勝 道目
準優勝 向原
第3位 小綱木



町民バトンタッチ

いがらし みゆう
五十嵐 美優さん [5町内]

いがらし かなえ
五十嵐 加奈恵さん (9月号から) メッセージ
お仕事お疲れさまです。ゆっくり食事に行きましょう!!

あなたの趣味は?

カラオケ

熱中していることは?

仕事です。顔を覚えてもらえるように頑張ります

最近感動したことは?

24時間テレビのマラソン

自分を一言で表現するとしたら?

マイペース

特技は?

お点前。中学、高校と茶道部でした

あなたのモットーは?

成るようになる

これからやってみたいことは?

親孝行

次の方を紹介してください

S・Kさん (芝草)

「30人31脚の県大会の写真」
「小学6年のとき、みんなで全国大会を目指して頑張りました」
とっておきの物は?



町民 ギャラリー

こすもす俳句会

[8月例会]

左右ゆれ草ぶらんこのおにやんま
思ひ出をのせるレコード 鯛雲
今日だけは家族倍増盆提灯
午後三時ひとり眺むる夏の果
ねぎらひの言葉をかけて水落す

遠藤せつ子 (喜多方市)
斎藤フミ子 (四町内)
高濱 悦子 (八町内)
星 勢津子 (七町内)
斎藤五早男 (上野尻)

聞いて! わたしの夢

ここでは西会津中学校の生徒の皆さんに、自分の思い描いている夢や目標などを話していただいています。

今月は、3年・ソフトボール部前部長の長谷沼雅子さんです。

わたしの夢——

「わたしは『この仕事に就きたい』と言い切れる職業はまだ決まっていません。しかし、興味があり、やってみたい職業はいろいろあります。その中でも特に興味があるのは美容師です。職業体験で美容師を体験し、カットやパーマなどの技術はもちろん、コミュニケーションが大事で、とてもやりがいのある仕事だと思いました。また何より人に喜ばれ、うれしいと感じたからです。将来は人の役に立てるような大人になりたいです」



努力していること——

「なるべく授業は集中し、特に苦手な理数系の科目は家でも学習に取り組み、また、いろいろな人とたくさん会話をするようにしています」

最後に未来の自分に一言——

「元気にやっていますか? わたしは優柔不断で、ネガティブで、素直でないけれど、自分らしく元気に笑顔で頑張ってください!!」

まちの人口 ～9月1日現在～ (前月比)

| | | |
|----|---------|--------|
| 人口 | 7,333人 | (-6人) |
| 男 | 3,520人 | (-5人) |
| 女 | 3,813人 | (-1人) |
| 世帯 | 2,783世帯 | (-1世帯) |

戸籍の窓口 ～8月受付分～ 〈敬称略〉

お誕生おめでとう

| | | |
|---|--------|-----|
| 五十嵐 碧 ^{あおい} 生 ^い くん | 友明・唯 | 下小屋 |
| 築田 千 ^{ちか} な夏 ^{なつ} ちゃん | 優二郎・梨江 | 松尾 |
| 長谷沼 夏 ^{なつ} か帆 ^ほ ちゃん | 徳義・美紀 | 小清水 |
| 矢部 姫 ^{ひめ} あ愛 ^{あい} ちゃん | 拓也・あさみ | 松峯 |



ご結婚おめでとう

| | |
|-------|-------|
| 佐藤 武徳 | 沢 |
| 増子 恵美 | 会津坂下町 |



お悔やみ申し上げます

| | | | |
|-------------|------|----|-----|
| 蒲生 田鶴子 (76) | 喜代次 | 妻 | 8町内 |
| 田部 保雄 (82) | 盛政 | 父 | 四岐 |
| 伊藤 スイ (85) | 義喜 | 母 | 堀越 |
| 原田 誠司 (86) | 淑子 | 夫 | 徳沢 |
| 齋藤 勝美 (84) | 須江順子 | 父 | 熊沢 |
| 高橋 龍雄 (80) | 遠藤孝子 | 叔父 | 漆窪 |
| 薄 春枝 (90) | 孝栄 | 母 | 新村 |
| 武藤 和子 (75) | 達朗 | 妻 | 柴崎 |
| 佐藤 義夫 (81) | イシ子 | 夫 | 橋屋 |
| 佐藤 直己 (84) | サダ子 | 夫 | 杉山 |



『秋の行政相談・人権相談』開催

10月21日から27日は「行政相談週間」です。

町では、特設行政相談所を開設し、役所や特殊法人などの仕事に関する苦情などの相談に応じ、解決のお手伝いをします。また併せて、特設人権相談所を開設します。近隣間のトラブルなど、この機会にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

【日時・会場】

| | | |
|-----------|----------|--------|
| 10月16日(水) | 午前9時30分～ | 新郷連絡所 |
| | 午後1時～ | 奥川支所 |
| 10月17日(木) | 午前9時30分～ | 保健センター |
| | 午後1時～ | 町公民館 |

お知らせ

西会津ふるさとまつり

—第28回 西会津の文化と産業祭—



◆日程 10月26日(土)・27日(日)

◆場所 さゆり公園 [ふれあい広場・多目的広場]

◆内容

10月26日(土)

- ◎オープニングセレモニー
- ◎獣電戦隊キョウリュウジャーショー
- ◎民俗芸能と民謡の集い

10月27日(日)

- ◎ **新イベント** 丞神デナーショー
- ◎ **新イベント** さゆりジャズフェスティバル
- ◎ワンちゃんフェスティバル
- ◎健康がいちばん紅葉ウォーク
[共催:第6回いきいき健康ウォークin西会津]
- ◎桐ゲタ投げ全国大会

26日・27日の2日間開催

- ◎ **新イベント** 西会津まるごとマルシェ
- ◎ヘリコプター遊覧飛行
- ◎バーベキューハウスこゆりちゃん

各イベントの参加者を募集しています。詳しくは配布されるチラシをご覧ください。

問 ふるさと振興推進委員会事務局 [商工観光課内]

☎ 45-2213

以下は広告です。内容については、広告主へお問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

【問い合わせ先】

企画情報課・広報広聴係 ☎ 45-4536

五穀豊穰、商売繁盛を願い

野沢の諏方・熊野両神社の祭礼が9月14日から16日まで3日間にわたり行われました。15日、雨のため神輿渡御は行われませんでした。15日、雨のため神輿渡御は行われませんが、昼すぎには雨が上がり「わっしょい、わっしょい」と雄壮に神輿が地域をくまなく練り歩きました。勇ましい掛け声は暗くなっても街中に響き渡り、野沢は活気であふれました。

こゆりちゃん
トピックス



今月の表紙



9月15日、橋屋そば祭り実行委員会では、初めて「そばの花ウォーキング」を開催しました。あいにくの雨模様となりましたが、参加者は橋屋の約17ヘクタールの畑に満開に咲き誇るソバの花を見ながらウォーキングを楽しみ心地よい汗を流しました。

広報にしあいづ
2013 (平成25年)

10月号

発行：西会津町 編集：企画情報課
☎0241-45-2211 (代表)
info@town.nishiaizu.fukushima.jp
http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/



この広報紙は、環境に優しい大豆油インキを使用しています。